

3類型	農林水産物	通巻番号	3-30-332
地域資源名	ぶどう	認定日	平成30年6月8日
地域	山梨県山梨市	所管省庁	財務省、農林水産省、経済産業省、国土交通省

事業名：ぶどう文化の体験と古民家宿泊を中心とした新たな体験型観光とぶどう関連商品の開発・販売

会社名：

LA MAISON ANCIENNE

アサヤ食品株式会社(法人番号4090001009276)

東農洋酒株式会社(法人番号9090001008934)

株式会社Cantina Hiro(法人番号8090001014470)

連絡先(代表者)：TEL・FAX：0553-88-9152

所在地：

山梨県山梨市牧丘町倉科5662-5

山梨県山梨市万力1479

山梨県山梨市歌田66

山梨県山梨市牧丘町倉科7143

事業概要(地域産業資源の活用)

山梨県のぶどうは栽培面積、収穫量ともに全国一位であり、知名度も高いという強みを持つ。一方、山梨県への観光客は、全体としては増加しているものの、最大の観光地である富士山周辺に集中する傾向があり、ぶどう産地への集客は頭打ちの状態にある。

本事業では、収穫体験のみ提供していた従来の手法を改良し、四季折々のぶどう文化を感じてもらうプログラムの開発を行い、ぶどう産地への観光客増加と、生産者・ワイナリー・古民家レストラン等の連携による相乗効果の発揮を目指していく。

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

ワインブームを背景とする30歳代～50歳代女性の、ぶどう生産とワイン醸造に関連した体験へのニーズの高まりや、訪日外国人による古民家宿泊等の日本文化体験へのニーズなど、市場性は十分にある。

◆需要の開拓の方針

30～50歳代の女性、日本文化体験を望む外国人をターゲットとし、ホームページ・チラシ・SNSの活用による需要開拓を行う。

◆商品の特性

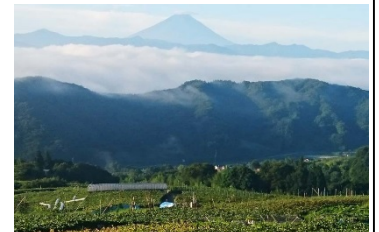
春夏秋冬それぞれの季節で、ぶどう栽培体験、ワイン醸造体験、バルサミコ酢等の加工品作り、地域の水文化や祭の見学、古民家での宿泊や食事、料理教室の開催、オーナー制による限定ワインの購入等、新しいプログラムの開発により、競合品や類似品と比べても十分に競争力がある。

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

申請者を中心に、観光協会等の関係事業者・団体とともに、「山梨市ぶどう文化体験ツーリズム実行委員会」を設置し、ふるさと名物応援宣言をしている山梨市や商工会、県等と連携しながら、事業を実施し、地域を挙げてブランド化に取り組んでいく。



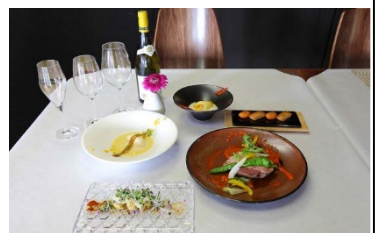
【地域産業資源：ぶどう】



【地域のぶどう棚の風景】



【商品イメージ例：栽培体験】



【古民家レストランでの食事イメージ例】